

報道関係者各位

2021年2月25日
フラー株式会社

ウィズ・コロナの日本人が持っているスマホアプリは平均103個、実際に使うのは38個
～「モバイルマーケット白書 2020」を作成～



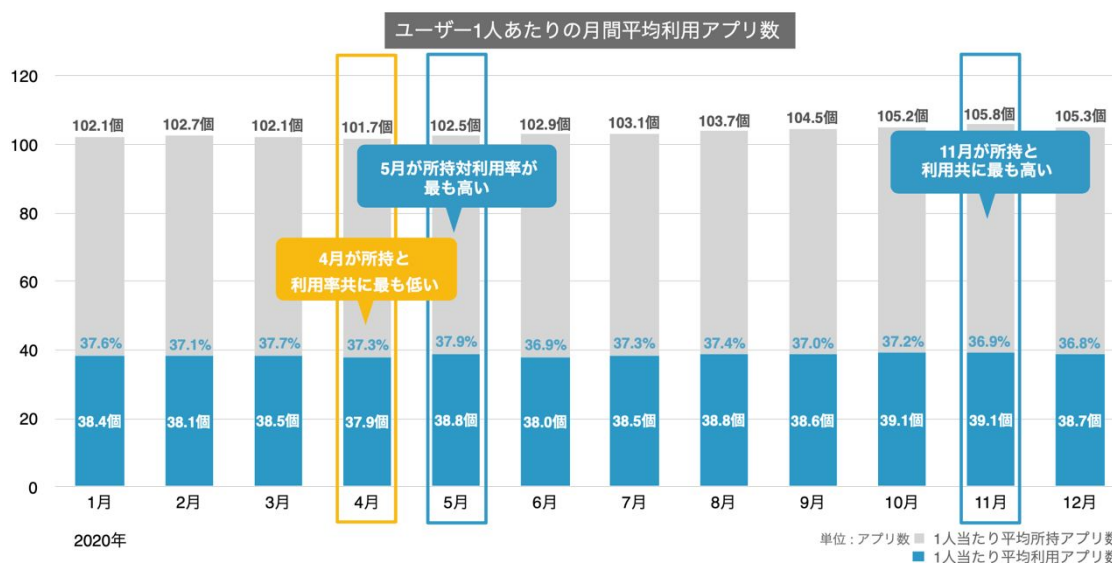
フラー株式会社（本社：新潟県新潟市、代表取締役：渋谷 修太、山崎 将司、以下「フラー」）は、アプリ分析サービス「App Ape（アップ・エイプ）」で提供するアプリの各種データを生かし、さまざまな視点からモバイルマーケットの現状を読み解く「モバイルマーケット白書 2020」を作成しました。

2020年1月～12月を対象に、App Apeで蓄積したアプリの利用データを集計・分析。コロナウイルス感染拡大する中、スマホアプリの利用動向から人々の生活様式が変化する様子を捉えました。コロナによる急速なインドア・オンライン化でますます重要視されるスマホの“半歩先”の利用動向をぜひご覧ください。

モバイルマーケット白書2020は下記の特設ページから無料でダウンロードできます。

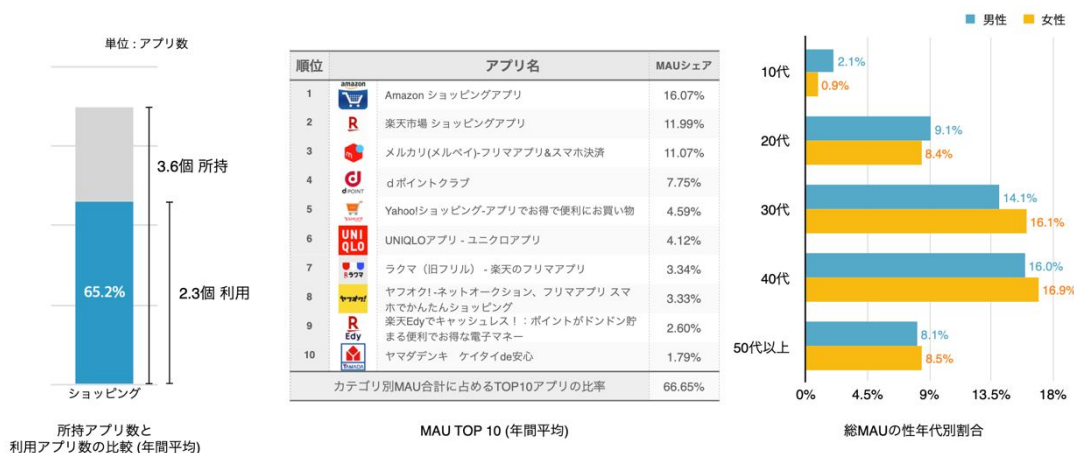
モバイルマーケット白書2020を入手する：
<https://ja.appa.pe/reports/whitepaper-mobilemarket-2020>

モバイルマーケット白書のご紹介（一部）



1 日本人の所持するスマホアプリの数は昨年から9.5個増え、約103.4個に

スマホユーザー1人当たりの平均所持・利用アプリ数を見ると、2020年の日本人は103.4個のスマホアプリを所持。そのうち実際に利用しているのは38.5個であることがデータから明らかになりました。平均所持アプリ数は前年比9.5個増となりましたが、平均利用アプリ数は同0.5個増にとどまりました。



2 巣ごもり需要でショッピングカテゴリが大きく成長

新型コロナウイルスによる巣ごもり需要を受け、2020年はショッピングカテゴリの1人あたり平均所持アプリ数と利用アプリ数が大きく伸びました。上位3アプリ (Amazon、楽天、メルカリ)のカテゴリ内でのMAUシェアは38%を占めました。上位TOP10アプリのシェアは前年比1.3%減となりました。

モバイルマーケット白書2020・目次

#1 モバイル市場概要

- 1) 月間平均所持アプリ数
- 2) 月間平均利用アプリ数

#2 モバイルアプリカテゴリ別分析

- 1) 所持および利用アプリ数
- 2) ゲームカテゴリ詳細

#3 モバイルアプリカテゴリ総論

- 1) 全カテゴリのうち、各カテゴリのMAU比率
- 2) カテゴリ別MAU TOP10アプリの市場占有率

#4 モバイルアプリユーザー総論

- 1) 性別・年代別ユーザー詳細分析

#5 パブリッシャー別調査

- 1) 主要パブリッシャー分析
- 2) 主要ゲームパブリッシャー分析

モバイルマーケット白書2020を入手する：

<https://ja.appa.pe/reports/whitepaper-mobilemarket-2020>

App Apeとは？スマホユーザーを最も理解できるサービス

App Ape（アップ・エイブ）は、スマホアプリの実利用データを提供するアプリ分析サービスです。テレビにおける視聴率情報のスマホ版のような位置付けで、どのアプリがいつ・誰に・どのくらい使われているかといったデータをご覧いただけます。スマホアプリの実利用データに加え、ストア情報や属性情報など横断的なデータを提供しており、市場・競合調査を始めとするアプリの企画・マーケティングに幅広くご利用いただけます。アプリ開発会社や広告代理店・金融機関など、アプリに関わる法人・個人様にご活用いただいております。これまでに国内外5,000社以上の企業・団体様にご利用いただいております。

▼App Apeの詳細ページ <https://ja.appa.pe/>

【フラー株式会社 会社概要】

会社名：

フラー株式会社

住所：

【柏の葉本社】千葉県柏市若柴178番地4 柏の葉キャンパス148街区2 KOIL

【新潟本社】新潟県新潟市中央区笹口1丁目2番地 PLAKA2 2階 NINNO

代表：

代表取締役会長 渋谷 修太、代表取締役社長 山崎 将司

設立日：

2011年11月15日

事業内容：

デジタルパートナー事業

URL：

<https://www.fuller-inc.com/>

本件お問い合わせ先：

人事広報グループ 川野 kota.kawano@fuller.co.jp / TEL 04-7196-1699